



★プロジェクトの概要

「東部地域でつながり、やってみようプロジェクト」は、2022年3月に策定された「東部振興構想」に掲げられた東部地域の将来像“人がつながり、支え合い、チャレンジし続けるまち”～豊かな自然、快適な住環境と多様な産業が共存するまちづくり～の実現をめざし、アクションプランに位置付けられた取組です。

この通信は、プロジェクトの進捗状況をお伝えするとともに、より多くの仲間・応援団を集めるために作成・配布するものです。

現在、全3回のプログラムによるワークショップを、東部市民センターで開催中です。今回の通信では第1回の様子をお届けします。第2回からのご参加也大歓迎ですので、本通信で興味をお持ちいただいた方、ぜひ下記二次元コードよりお申込みください。

- ▶第1回：2月16日（日）
- ▶第2回：3月2日（日）
- ▶第3回：3月23日（日）

ワークショップへのご参加はこちらから！→



01 2025 年度スタートのトライアル活動に向けたワークショップ (Day1)

4月のトライアル活動スタートを目指したワークショップを、全3回開催します。Day 1 は以下のとおり開催されました。

日時：令和7年2月16日（日）10:00～12:30

会場：東部市民センター 講堂

参加者数：11名

開催にあたり、小牧市東部まちづくり推進室、林室長からあいさつがあり、“人と人が出会い、つながりが生まれ、地域の輪が広がる”ところに意義があるプロジェクト”という、プロジェクトを進めるにあたって大切にしたい想いについてのお話がありました。早速 Day 1 では、本プロジェクトの企画に初めて参加される方も多く、人のつながりが新たに生まれた日でもありました。

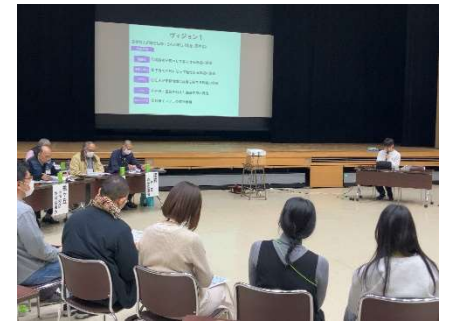


02 ガイダンス・他己紹介

ガイダンスでは、事務局から東部地域の特徴や東部振興構想の内容についての紹介がありました。小牧市の他地域と比較しながら、東部地域の高齢化・少子化が進んでいることや、外国人人口数が増えていることなど、小牧市外に住んでいる参加者にも分かりやすいように、グラフや図を用いての説明がされました。

また、プロジェクトの趣旨や目的についての説明も行い、今後の流れについて共有をしました。

その後、参加者のみなさんとスタッフで、隣同士ペアになりお互いの紹介をする「他己紹介」をしました。お仕事やご所属、趣味を聞くことができ、場の雰囲気が和みました！



03 地域協議会のみなさんへインタビュー！

東部地域には5つの小学校区があり、それぞれに地域協議会が設置されています。

Day 1 では、地域協議会の代表のみなさんにお越しいただき、普段取り組まれている活動内容について、事務局よりインタビューをさせていただきました！



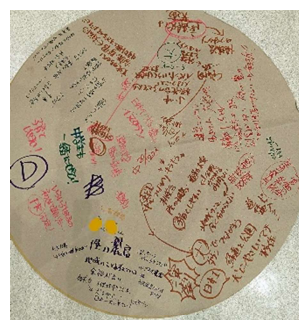
5つの地域協議会では、それぞれの地域の特色を活かしながら、色んなテーマのもと活動されていることが分かりました。活動テーマは多岐にわたっており、「健康」、「多文化共生」、「防災」、「音楽」、「交流」、「福祉」などです。

今まさに地域で活躍されているみなさんのお話を一度にうかがえるのはとても貴重な機会であり、参加者からも“有意義な時間だった”という声をいただきました。



04 グループワーク(2ラウンド)

Day 1 最後のプログラムは、“えんたくん”を使ったグループワークです。丸い段ボール紙（＝えんたくん）を6人程度で囲って、テーマに沿った内容で思いつくまま自由に発言をし、各自えんたくんに自由にメモをしていきます。参加者と地域協議会のみなさんで4つのグループに分かれて、それぞれでにぎやかに話し合いました。



今回のテーマは「東部地域ってどんなまち？」です。ガイダンスや地域協議会のみなさんへのインタビュー、普段の生活から感じている魅力、課題、特徴を語り合いました。みなさんが思う“東部地域のまちの像”は、一緒のポイントもあれば、バラバラなところもあり、新しい発見が次から次へと出てくる楽しさで、みなさんお話が尽きない様子でした！

グループワークで出た、
みなさんの「東部地域ってこんなまち」
※一部抜粋

- 土地が広くて、自然も豊か！
- 四季の森をにぎわいづくりに活用できそう
- 外国にルーツをもつ市民が増えているから、子どもから大人までが交流できる機会があるといいな
- 高齢化が進んでいて、空き家問題や買い物難民の課題がある
- 若者にもっと魅力的なまちになるといいな
- 交通手段が少ない！

など

